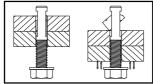
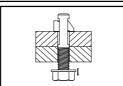
#### フリップボルト。業

### エ 手

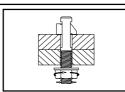
上 方



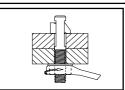
締結物と被締結物を貫通させた状態 で本体を2~3回上下させ係止片を 90度確実に反転させる。



ボルトを指で摘み引き寄せる。

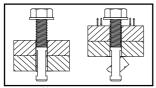


片手でボルトを 固定しナットを 可能な限り手締めする。

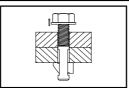


メガネレンチで増し締めをして 締結確認をする。

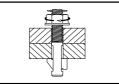
方



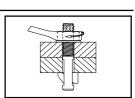
締結物と被締結物を貫通させた状態 で本体を2~3回上下させ係止片を 90度確実に反転させる。



ボルトを指で摘み引き寄せる。

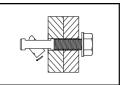


片手でボルトを固定しナットを 可能な限り手締めする。

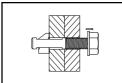


メガネレンチで増し締めをして 締結確認をする。

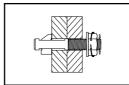
横 方



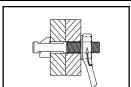
締結物と被締結物を貫通させた 状態で、係止片を90度確実に 反転させる。



ボルトを指で摘み引き寄せる。



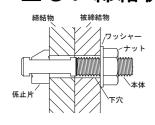
片手でボルトを固定しナットを 可能な限り手締めする。

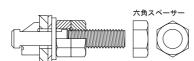


締結確認をする。

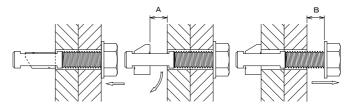
- \*ご使用の際はシールを剥がし、横方向の場合は剥がした部分を上向きにして下穴に差し込んで下さい。
- \*差し込んだ本体は戻すこと(抜き取ること)ができませんので注意して下さい。
- \*締結材と被締結物の厚さを確認して、係止片が90度反転出来るか(10㎜位の余裕をもって)確認して下さい。
- \* 万が一横方向で係止片が完全に反転しない場合(ボルト の出ている寸法を確認して下さい)は本体を前後に2 ~3 回 衝撃を与えて90度反転させて下さい。

# 「正しい締結状態」





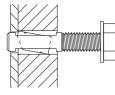
締結物・被締結物が最小締め付 け厚を満たさない場合は、六角 スペーサー(別売り)を使用して 下さい。



係止片が反転する位置から本体を引き寄せると A寸法と同じB寸法分のボルトが手前に出てきます。

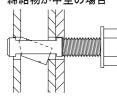
## 「使用上の注意」

下穴径が違う場合



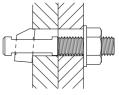
締結物と被締結物の下穴径が 違う場合下穴を通過する前に 係止片が反転する為、締結が できません。

締結物が中空の場合



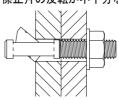
中空部への使用は係止片が中空 部で反転し 正常な状態での締め 付けが出来ません。

#### 下穴径が大きい場合



下穴径が大きい場合抜け、 弛み等の問題が起きます。

係止片の反転が不十分な場合



取り付け時に係止片が確実に 反転しない状態で取り付けた 場合抜け、弛み等の問題が起 きます。

株式会社シグテックファスナー・イイファス株式会社 Email: sales@iifas.jp